

大館の歴史散歩

地域の事跡と人 ①

大館地方には、少なくとも約二万年前には既に人々が住んでいた。これは松木高館平遺跡から、旧石器時代後期の石器が確認されたことによる。

この長い歴史の歩みの中で、忘れることのできない事件や人物は数多い。世界的な業績をあげた人物や、日本史上重要な事件にかかわった人物を数えあげると、十指に余る。そのような事件・事跡や、それにかかわった人物像については、伝記や教育書、専門の分野などで取り上げられ、つまびらかに語られ、紹介されてきているので、承知している人も多いと思う。しかし、功なり名を遂げた、これらの人たちの陰に隠れ、人知れず



地域の発展に尽力し、その業績が地域の人々に語り継がれているという人も数多い。これら先人の業績が、開墾や治山治水などをはじめとしたさまざまなかたちで、現代にまで生かされてきている。地域の歴史にとっては忘れることのできない、地域の礎を築いた先人たちである。地域の発展の歴史は、これらを築き、継承し、生かしてきた人たちの尽力によるものである。

大館地方史の二十世紀における集成は、「大館市史」の編さん事業によって、一応の成果を収めることができた。しかしその編さん過程において、地域の発展のためにその人生を費した数多くの人たち、地域の人たちや一部の人たちに今も語り継がれている先人の、たゆまぬ努力の姿を明らかにすることは、非常に困難な仕事であった。

本年度の歴史散歩は、さまざまな分野において人知れず地域の発展に尽力した人たちと、その事跡にスポットをあて、探ってみることにする。これは「大館市史」編さん事業では非常に

困難であった、先人たちの事跡紹介を補完することにもなると考えている。各地域での資・史料の発掘や、あらゆる分野での伝統遺産の調査などの中から、現代の私たちの生活に脈々と息づいている先人の知恵を学び、受け継いでいかなければならない。二十一世紀に向かって、活力ある大館のまちづくりが各方面で始まっているが、地域の事跡や先人の業績を調査し、学びあひ、久しく語り継いでいくことが、まちづくり活動の大切な礎になるのではないかと考えている。

市役所史跡探訪会

私の本棚

中央図書館新着図書

『平成職人絵伝』

クミタ リュウ 絵と文 透土社

和樽・神輿・太鼓・風鈴・提灯……。使い込むほどに味わいを増していく道具たち。日本の生活様式の中に引き継がれてきた技と伝統が光る。

ともすれば時代の潮流に押し流されながらも、現代に残る職人の魅力を追うルポルタージュ。

◇ガラスの天井 (辻仁成) ◇人びとの光景 (内海隆一郎) ◇土地の力 (高橋たか子) ◇民岩太閤記 (小田実) ◇本所深川散歩・神田境界 (司馬遼太郎) ◇玉とヒスイ (藤田富士夫) ◇アメリカの大衆文化 (清水知久) ◇法医学教室との別れ (西丸與一) ◇愛は傷だらけ (ティナ・ターナー) ほか

◇海の忍者たち (中村庸夫) ◇かこさとしあそびの大惑星 (かこさとし) [全10巻] ◇動くおりがみ (布施知子) ほか

4月のテーマ関連図書コーナー 『発明・発見』 親子読み聞かせ会

毎月第1金曜日 午後2時30分から

中央図書館の休館日

4月19日、23日、29日、5月3日～5日、17日



クイズ 広報 おおだてがヒント

▽問題

- ① 4月から市立病院に開設したのは何科?
- ② 3年に県内で発生した林野火災件数は?
- ③ 4年度「ミス大館」の発表・撮影会は何月何日?
- ④ 山田記念ロードレース大会。中学男子のスタートは何時?
- ⑤ 4月20日から29日まで展開されるのは何運動?

▽応募方法

ハガキに住所、氏名、年齢、性別、答え(例①—②—)を書いて応募ください。

▽締め切り

4月27日(月) 当日消印有効

▽応募先

〒017大館市字中城20番地

広報おおだてクイズ係

※全問正解者の中から、抽選で5人に記念品をお贈りします。

▽3月16日号の答え

- ① 昭和28年
 - ② 149区画
 - ③ 1・55m
 - ④ 9カ月児健診
 - ⑤ 130カ所
- ▽3月16日号の当選者
- ・成田正雄さん(南神明町)
 - ・田畑祐一さん(南ヶ丘)
 - ・桜庭ケイさん(沼館)
 - ・三浦一郎さん(中羽立)
 - ・小林恵美子さん(川口)
- ※応募総数107、そのうち全問正解者は61人でした。